

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度九州地方整備局発電設備外設計業務
業 務 概 要	プロポーザル方式（技術提案簡素化型） ・発電設備更新詳細設計 1式 ・再生可能エネルギー発電設備等の施設整備に係る検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 5年 8月24日
契 約 業 者 名	電設コンサルタンツ（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-1-5 博多サンシテイビル3F
契 約 金 額	12,034,000円（税込み）
予 定 価 格	12,034,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり。
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 5年 8月25日
履 行 期 間（至）	令和 5年12月22日
備 考	

# 契約理由書

1. 業務件名 令和5年度九州地方整備局発電設備外設計業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局

3. 随意契約の相手方

住所：福岡県福岡市博多区博多駅南2-1-5  
会社：電設コンサルタンツ（株）九州支店  
電話：092-474-6581

4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、国土交通省九州地方整備局の発動発電設備の更新に係る詳細設計並びに九州地方整備局管内の電気通信施設における再生可能エネルギー発電設備等の施設整備に係る検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

- ① 発電設備更新詳細設計 1式
- ② 再生可能エネルギー発電設備等の施設整備に係る検討 1式

- 3) 随意契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「再生可能エネルギー発電設備等の整備に向けた計画作成における留意事項について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載された上でさらなる工夫がみられること、「実施手順」における実施フロー項目に矛盾なく順序だてされていること、確実な照査を行うための提案及び特定テーマの「再生可能エネルギー発電設備等の整備に向けた計画作成における留意事項について」に対する技術提案について、与条件としての整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法について整理され、提案内容について具体的に記載され説得力があり、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 情報通信技術課長